

# 誰もがいつか「おひとりさま」 ～いざという時どうなるの？ 病院編～

皆さんの周りに、お一人で生活している「おひとりさま」の方はいませんか。

日本の34.6%は単独世帯  
静岡県は28.6%が単独世帯

静岡県で65歳以上の人がいる世帯は45.8%  
そのうち、9.8%の人がおひとりで暮らしている

平成27年国税調査調べ





元気に働いているし



結婚を決めていない人

趣味が充実しているし



家族が成人し、家を出た人

結婚していたが、今はひとりの人

理由も事情もひとそれぞれ

誰にも迷惑かけていないし

健康に気をつけているし



生涯独身を心に決めた人

家族と死別し、ひとりの人

気が楽だし



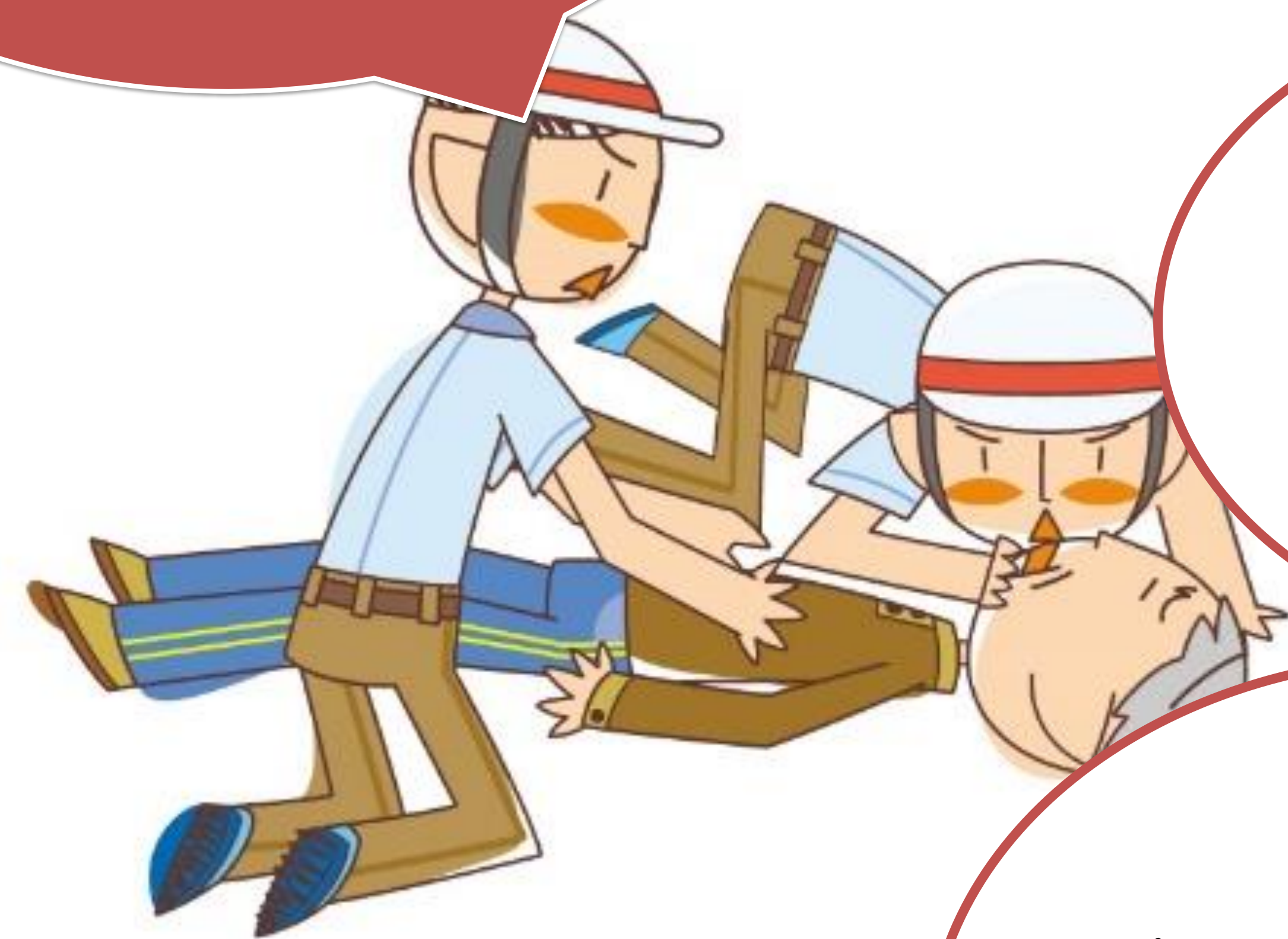
何が困るの？





# もし、急に倒れたら・・・

必要な情報が  
ない！



どこに住ん  
でいるの？

薬は何か飲  
んでいた  
の？

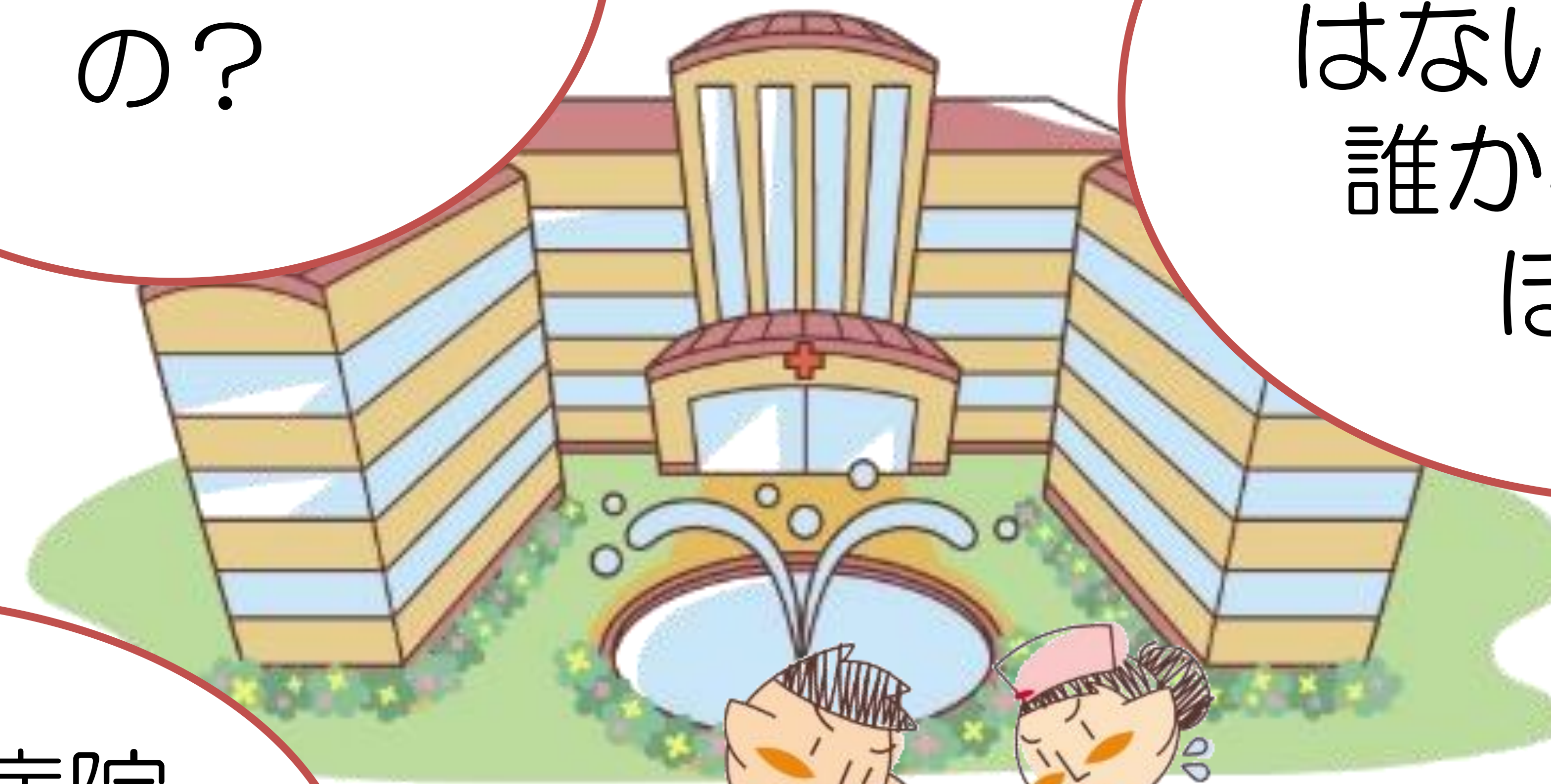
どんな生活  
していた  
の？

入院するほどで  
はないけど家で  
誰か様子みて  
ほしい

何か病気し  
ていた？

いつから調  
子悪いの？

どこかの病院  
にかかっていた？



家族は  
いるの？

帰宅できる  
けど誰か迎え  
にきてほしい



患者さんの治療や  
安全が  
確保できない！



# もし、手術中になにかあったら・・・

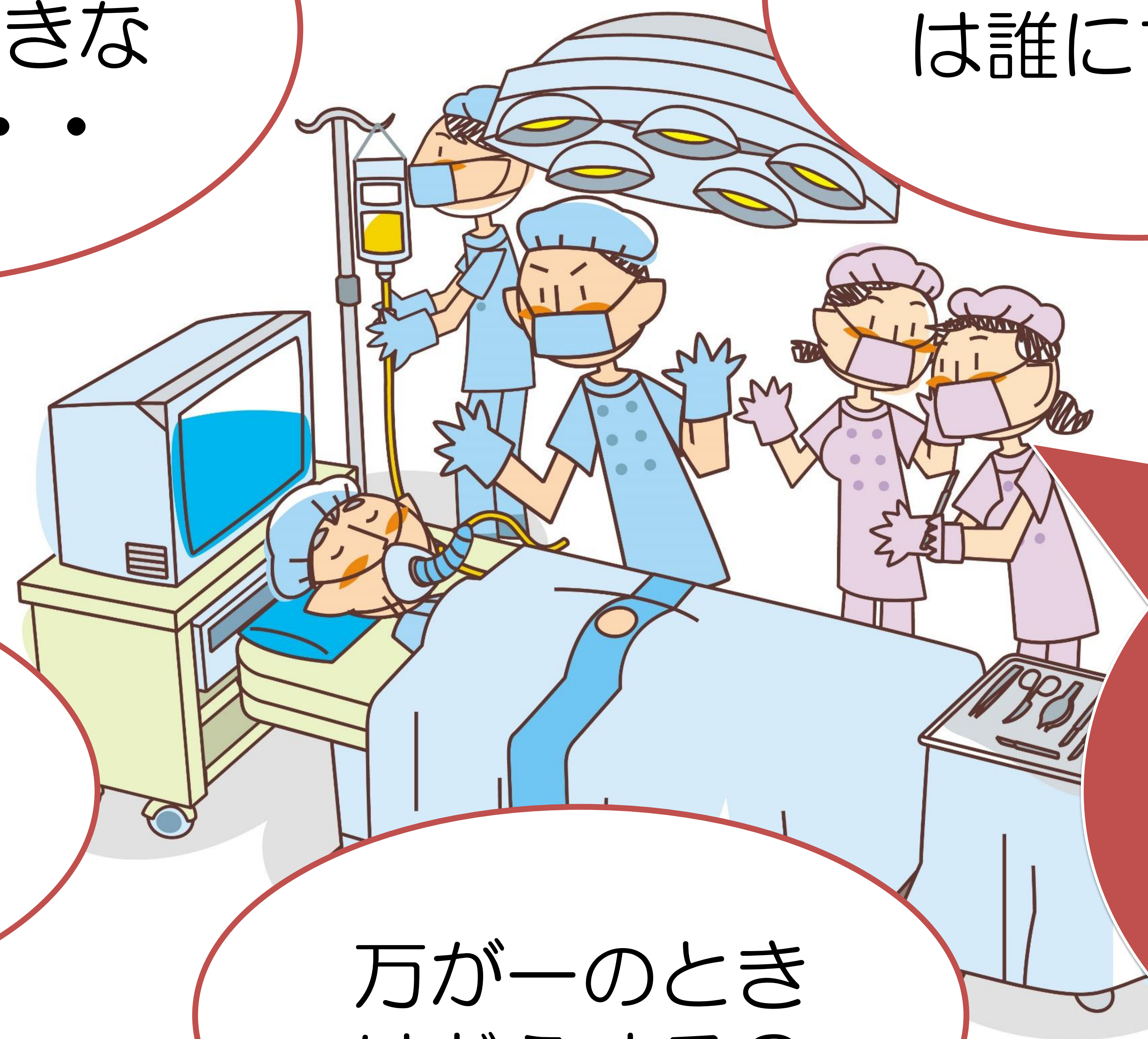
緊急手術で本人にも説明できなかった・・・

手術後の説明は誰にする？

ご本人のことを分かる人は？

万が一のときはどうする？

命に関わる重大なことを説明、相談できる人がいない！





# もし、動けなくなったら・・・

お金がひきだせない

保証人がいない

独り暮らしむり？

保険証家においてきた

新聞止めてない

ひとりで外出できない

職場に連絡できない

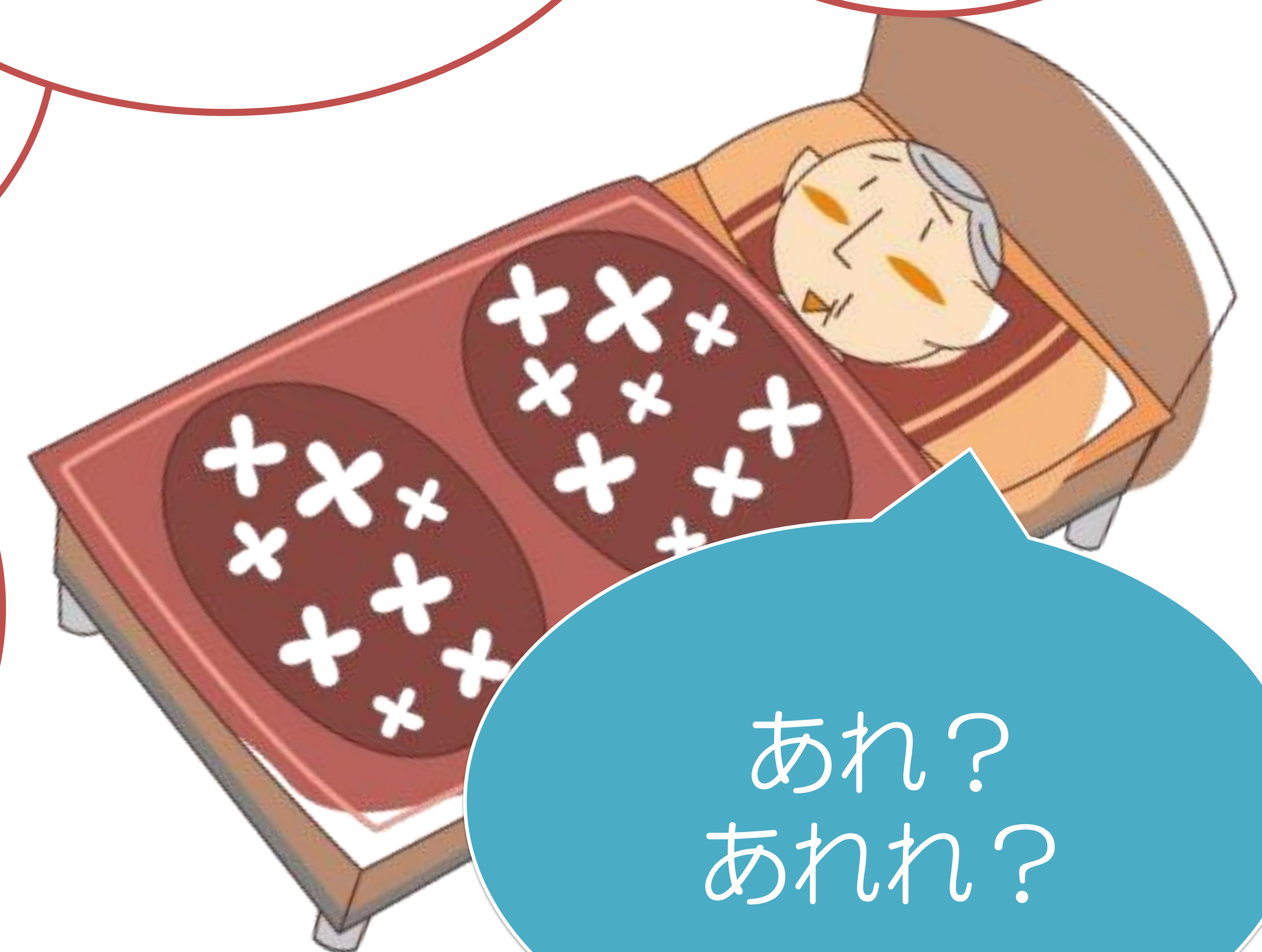
携帯の充電きれた

飼い犬  
どうしよう

入院に必要な物が  
ない

先生の話聞いてくれる人  
がいない

あれ？  
あれれ？







# 何が困るって…



意識がないとき

- 自分の情報が伝わらない
- 自分の考えが伝えられない

動けないとき

- ものを揃えることができない
- 様々な手続きができない
- お金の管理ができない

自分以外の人がいないと  
どうにもならなくなる！

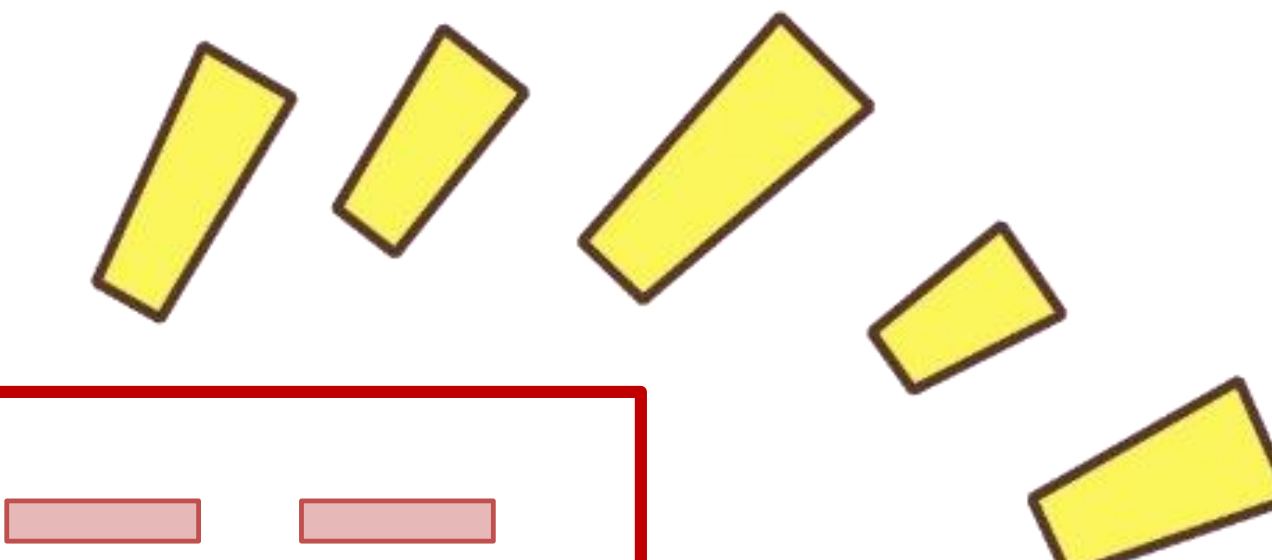


## 自分を守ることができない！！



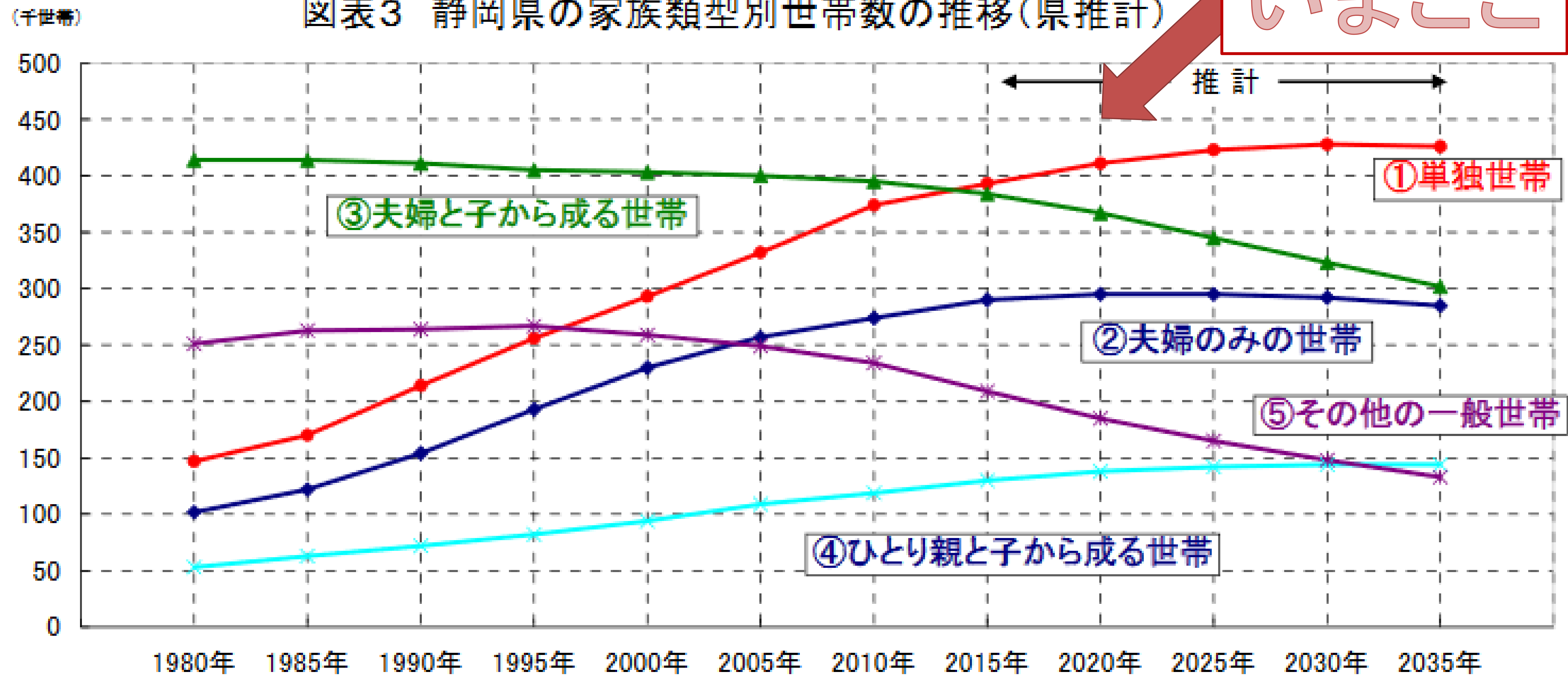


# 静岡県家族類型の推移



いまここ

図表3 静岡県の家族類型別世帯数の推移(県推計)



	昭和55年 1980年	昭和60年 1985年	平成2年 1990年	平成7年 1995年	平成12年 2000年	平成17年 2005年	平成22年 2010年	平成27年 2015年	平成32年 2020年	平成37年 2025年	平成42年 2030年	平成47年 2035年
①単独世帯	147	170	214	256	293	332	374	393	411	423	428	426
②夫婦のみの世帯	102	122	154	193	230	257	274	290	295	295	292	285
③夫婦と子から成る世帯	414	414	411	405	403	400	395	384	367	345	323	302
④ひとり親と子から成る世帯	53	63	72	82	94	109	119	130	138	142	144	144
⑤その他の一般世帯	251	263	264	267	259	249	234	209	185	165	148	133

平成27年国税調査 静岡県企画広報部統計利用課分析班

誰もがいつか「おひとりさま」に?!



# あなたは「おひとりさま」で大丈夫？！ チェック

- 看病をしてくれる人がいる。
- 体調が悪い時に買い物に行ってくれる人がいる。
- 体調が悪い時に掃除、洗濯、ゴミ出しをしてくれる人がいる。
- 各種支払い、手続きの代行をお願いできる人がいる。
- 医療費を支払っても十分生活が成り立つ。
- 緊急時に救急車を呼んでくれる人がいる。
- 病院に付き添う人がいる。
- 緊急時に親族に連絡がつく。
- 入院したらお見舞いの人がかかる。
- 入院中に必要な物品や洗濯物を補充してくれる人がいる。
- 入院中に新聞、郵便物の管理をしてくれる人がいる。
- 身元引受け人、保証人になってくれる人がいる。
- 入院中に金銭管理をしてもらえる人がいる。
- 自分の意識のないときに医師の説明を聞き、時には自分の望んでいた医療を自分の代わりに選択してくれる人がいる。

チェックがつかない項目がある人は治療や療養が必要になった時や高齢になったときに自分の身を守ることを考える必要があるかもしれません。



# どうすれば自分の身が守れるの？

おひとりさまだからこそ  
自分を託せる「誰か」を考えよう。

ひとりだからこそ周りに  
「迷惑かけたくない」「頼りたくない」  
でも、あなたが病気になると今まで  
「大丈夫」だったことが  
できなくなることもあります。

倒れてから「誰か」にあなたを託すのは  
あなたも「誰か」も とても大変です。

元気なうちに「お互い様」と  
言い合える関係が  
いざと言う時  
あなたを守ってくれます。



「誰か」は家族や友人ばかりでは  
ありません  
「誰か」に心当たりがない時は  
ご相談ください

(相談窓口)  
磐田市立総合病院  
東館2階65番  
相談支援室